



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場会社名 株式会社フオーバルテレコム  
コード番号 9445 URL <http://www.forvaltel.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷井 剛  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山本 忠幸

TEL 03-3233-1301

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,294	△3.4	51	△48.3	46	△50.4	12	△62.9
23年3月期第1四半期	3,409	△3.7	100	64.8	93	62.0	33	29.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 11百万円 (△62.3%) 23年3月期第1四半期 29百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	74.04	—
23年3月期第1四半期	199.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第1四半期	5,974		1,796		29.9	
23年3月期	6,345		1,919		30.0	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,783百万円 23年3月期 1,906百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	700.00	—	800.00	1,500.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	700.00	—	800.00	1,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	△6.5	110	△35.9	105	△36.7	40	△29.2	239.62
通期	14,000	3.2	430	9.9	430	9.8	250	60.8	1,500.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	166,932 株	23年3月期	166,932 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	166,932 株	23年3月期1Q	166,932 株
----------	-----------	----------	-----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8
(7) 追加情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、不透明な環境となっておりますが、当社グループが中核的な事業領域とする情報通信分野では、引き続きブロードバンド化が進展し、携帯電話については高速データ通信が可能な第三代電話の普及が進んでおり、スマートフォンの普及も本格化の兆しを見せております。

このような環境の下で、当社グループは、法人向けVoIPサービス、おとくライン、FMC (Fixed Mobile Convergence) サービス等「IP&Mobileソリューション」と位置付ける利便性の高いサービスの拡販を中心に、中小法人向けの各種サービスを提供しております。

具体的には、当社及び当社連結子会社である㈱FISソリューションズにおいては、光ファイバー対応IP電話「FTフォン(スマートひかり)」、法人を対象とした「おとくライン」及びスマートフォンを利用したFMCサービス「ツウエイスマート」を中心に、インターネットサービス、情報通信機器販売等を提供しております。

当社連結子会社である㈱トライ・エックスを中心とするセグメントでは、当社サービスの利用顧客からのニーズが強い「ドキュメント・ソリューション」を提供しており、上流工程から最終工程まで一貫したサービスの提供が可能となっております。

また、当社連結子会社である㈱保険ステーションにおいては、当社サービスを利用している顧客へ「コンサルティング」を提供しております。

これらにより、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が32億94百万円(前年同四半期比3.4%減)、営業利益が51百万円(前年同四半期比48.3%減)、経常利益が46百万円(前年同四半期比50.4%減)、四半期純利益が12百万円(前年同四半期比62.9%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 《IP & Mobileソリューション事業》

「IP & Mobileソリューション事業」におきましては、VoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億42百万円(前年同四半期比2.7%減)、セグメント利益は35百万円(前年同四半期比47.4%減)となりました。

#### 《ドキュメント・ソリューション事業》

「ドキュメント・ソリューション事業」は、普通印刷・特注文具(ファイル・バインダー等)の製造及び販売等を行っております。当第1四半期連結累計期間の売上高は5億3百万円(前年同四半期比15.5%減)、セグメント利益は2百万円(前年同四半期比91.8%減)となりました。

#### 《コンサルティング事業》

「コンサルティング事業」は、経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を行っております。当第1四半期連結累計期間の売上高は2億48百万円(前年同四半期比23.4%増)、セグメント利益は24百万円(前年同四半期比37.8%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当連結会計年度における資産の残高は59億74百万円となり、前連結会計年度末比3億71百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少(92百万円)及び受取手形及び売掛金の減少(2億4百万円)によるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度における負債の残高は41億77百万円となり、前連結会計年度末比2億48百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少(79百万円)、短期借入金の減少(66百万円)及び未払法人税等の減少(72百万円)によるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度における少数株主持分の残高は13百万円となりました。また、純資産の残高は17億96百万円となり、前連結会計年度末比1億22百万円の減少となりました。これは主に、当期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月19日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,722,298	1,629,312
受取手形及び売掛金	2,276,224	2,071,925
商品及び製品	76,789	39,972
仕掛品	45,195	95,263
原材料及び貯蔵品	15,261	17,011
その他	453,623	404,216
貸倒引当金	△26,543	△30,725
流動資産合計	4,562,850	4,226,976
固定資産		
有形固定資産	711,569	706,515
無形固定資産		
のれん	312,455	301,019
その他	179,695	168,939
無形固定資産合計	492,150	469,958
投資その他の資産		
その他	629,770	623,016
貸倒引当金	△55,806	△56,605
投資その他の資産合計	573,963	566,410
固定資産合計	1,777,683	1,742,885
繰延資産		
社債発行費	5,029	4,360
繰延資産合計	5,029	4,360
資産合計	6,345,563	5,974,221
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,716,847	1,637,381
短期借入金	584,702	517,704
未払金	645,074	599,045
未払法人税等	92,410	19,640
引当金	83,516	37,423
その他	172,574	251,256
流動負債合計	3,295,126	3,062,451
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	284,250	312,000
退職給付引当金	113,547	113,180
その他	233,529	189,893
固定負債合計	1,131,326	1,115,073
負債合計	4,426,452	4,177,524

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,323,189	1,202,003
株主資本合計	1,907,897	1,786,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,760	△3,015
その他の包括利益累計額合計	△1,760	△3,015
少数株主持分	12,973	13,000
純資産合計	1,919,110	1,796,696
負債純資産合計	6,345,563	5,974,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	3,409,786	3,294,180
売上原価	2,815,526	2,718,503
売上総利益	594,260	575,677
販売費及び一般管理費	493,992	523,807
営業利益	100,268	51,869
営業外収益		
受取利息	2,171	1,795
その他	2,778	1,244
営業外収益合計	4,950	3,040
営業外費用		
支払利息	5,088	5,706
持分法による投資損失	4,982	1,048
その他	1,831	1,910
営業外費用合計	11,902	8,664
経常利益	93,316	46,245
特別利益		
固定資産売却益	—	3,297
投資有価証券売却益	822	—
特別利益合計	822	3,297
特別損失		
前期損益修正損	—	2,046
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,496	—
事務所移転費用	13,921	—
データセンター移設費用	—	823
その他	2,788	839
特別損失合計	22,206	3,709
税金等調整前四半期純利益	71,931	45,832
法人税、住民税及び事業税	25,766	18,697
法人税等調整額	12,662	14,748
法人税等合計	38,428	33,446
少数株主損益調整前四半期純利益	33,503	12,386
少数株主利益	182	27
四半期純利益	33,320	12,359

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	33,503	12,386
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△3,989	△1,254
その他の包括利益合計	△3,989	△1,254
四半期包括利益	29,513	11,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,406	11,107
少数株主に係る四半期包括利益	107	25



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,612,812	595,871	201,102	3,409,786
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,433	2,684	448	5,566
計	2,615,245	598,555	201,551	3,415,352
セグメント利益	68,239	30,138	17,967	116,345

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	116,345
セグメント間取引消去	△2
のれんの償却額	△16,074
四半期連結損益計算書の営業利益	100,268

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,542,664	503,294	248,221	3,294,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,384	3,978	4,770	11,133
計	2,545,048	507,272	252,992	3,305,313
セグメント利益	35,877	2,457	24,760	63,096

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	63,096
セグメント間取引消去	209
のれんの償却額	△11,435
四半期連結損益計算書の営業利益	51,869

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。

(7) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。